

# 神によるスンナの保持 (1/7) : 教友たちによるその大きな 任への理解

:

明:

以下では、言者ムハンマドの教え すなわちスンナ が 史を通していかに改 や修正から守られ、その 信 性を保ち けたのかについて 考します。第1部: 彼について嘘を言う者に する 言者の警告と、それ についての教友たちの理解。

目:[事 言者ムハンマド彼の言 に して](#)

より: ジャマ ルッディ ン ザラボゾ ( 2011 IslamReligion.com)

日 3 Jun 2011

集日 05 Nov 2017

## 概 : イスラ ムにおけるスンナの位置



スンナとは、言者ムハンマド（彼に神の慈悲と祝福あれ）の言行、そして彼の教えのことを指します。それはイスラ ムを全体としてみた 合、非常に根本的な要素を 成しています。神はクルア ンの中で、ムスリムに して 言者を模 とし、彼の言 に うよう直接命じています。スンナとはイスラ ムにおける基本的な行 であり、クルア ンそのものにする 定的な注 でもあるのです。それなしでは、イスラ ム 践についての真の理解は出来ません。 [1](#)



また 言者はいかなることであっても、彼の言いもしなかったことを することに し、 し  
い警告を してもいます。 言者の使った「カザブ」というアラビア は、「嘘をつく」だ  
けでなく、正しくないことを することの意味合いでも使われました:

“??  
??”

言者は 数の 面でこの警告を しており、その言 は50人以上の教友によって されています  
。 [4](#)

それゆえ、教友たちはその 行 において非常に慎重でなければならないことを していま  
した。彼らは、 言者に何らかの虚 を 属させることへの警告は、それが意 的であろうと  
なかろうと 用されると理解していました。サヒ フ ブハ リ において えられている 告の中  
で、教友の1人アッ=ズバイルは、なぜ他の者のように多くのハディ スを 承しないのか  
と われ、こう答えています: “私は、彼 ( 言者のこと) と袂を分けているわけではな  
い。しかし私は、彼がこう言うのを耳にしたのだ:

「 であれ私に虚 を 属させる者は、地 の炎に据え付けられることになるのだ。」  
” このハディ スを注 したイブン ハジ [セル](#)

によれば、アッ=ズバイルがこのように言ったのは、彼自身が 言者の言 を捏造するこ  
となどではなく、多くの 承を えることで、その中に りが含まれるかもしれないことを  
恐れたのです。というのもそのような りもまた、ハディ スの中で述べられている警告  
の 象に含まれるからです。[\[1\]](#)

また、アナス ブン マ リクもこのように述べています: “もし私が自分の いを恐れなけ  
れば、神の使徒から耳にしたことをもっと 山 えただろう。しかし私は彼がこう言うの  
を いたのだ: 「 であれ私に虚 を 属させる者は、地 の炎に据え付けられることになるの  
だ。」 [7](#)

これは教友アナスが、ハディ スで述べられている警告が、意 に反して ったハディ スを  
承することにも 用されるということを理解していたことを示しています。

、アブ フライラのような教友は 言者からのハディ スを学び、暗 し けていたため、 りを  
犯すことについてはそれほど怖れてはいませんでした。一方、ハディ ス学 に 念してい

なかった者たちに しては、神の使徒のハディ スを することに して 力が付いていかないことを怖れていたようです。

---

## Footnotes:

1

著者はその著*The Authority and Importance of the Sunnah* (Denver, CO: Al-Basheer Company, 2000)において、イスラ ムにおけるスンナの地位と、それが果たす役割において しい じています。

2

去の人々による 典の改 と、示に する 蔽の みは、クルア ンによって言及されています。クルア ン5:14 15、そし してください。

3

Abdul Muhsin al-Abbaad, *Diraasat Hadeeth Nadhara Godu imraan Sama Muqaalati...: Riwaayah wa Diraayah* (no publication information given)をご参照のこと。

4

Cf., Sulaimaan al-Tabaraani, *Turuq Hadeeth Man Kadhaba Alayya Mutamadan* (Beirut: al-Maktab al-Islaami, 1990), *passim*.

5

サヒ フ ブハ リ の注 者として最も有名な学者の一人。

[1]

Ahmad ibn Hajar, *Fath al-Baari Sharh Saheeh al-Bukhaari* (Makkah: Maktabah Daar al-Baaz, 1989), vol. 1, p. 201.

7

この 承はアッ=ダ リミ によって されています。アブドッラフマ ン アル=ビッルによれば、その 承 路はサヒ フ るとされています。 Cf., Abdul Rahman al-Birr, *Manaahij wa Adaab al-Sahaabah fi al-Taallum wa al-Taleem* (Al-Mansoorah Egypt: Daar al-Yaqeen, 1999), p. 183.

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/582>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。